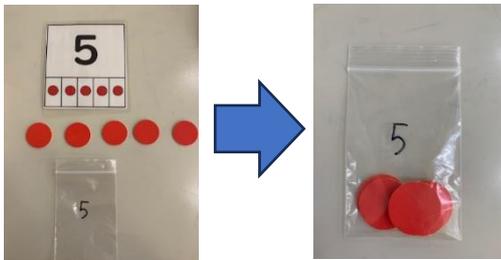




紀伊コスモス支援学校で使われている教材の一部を紹介します。

○数のマッチング（数と数字の一致）



ねらい

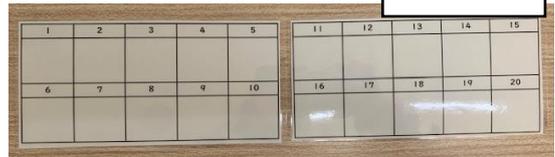
- ・数の概念の獲得を目指します。
- ・手指の操作性を高めます。

※ジッパーを開け、チップを入れて閉めるという一連の動作は、細かい手指の操作が難しい児童生徒にとって、手指の操作性を高める練習になります。

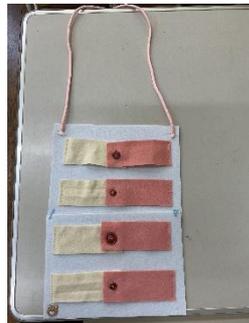
使い方

- ・数字カードと同じ数のチップを袋に入れます。
- ・難しい生徒は、数字シートを用いて、チップと数字を対応させながら数えます。

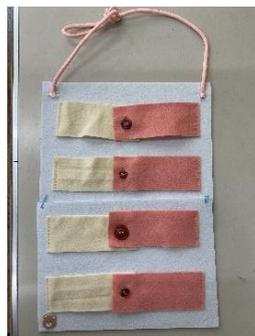
数字シート



○ボタン練習（手指の巧緻性）



①見ながらできるように首に付ける紐を長めにします。



②見なくてもできるように首に付ける紐を短くします。

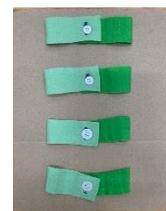
ねらい

- ・首元にあるボタンの留め外しができることを目指します。

使い方

- ・首にかけて、ボタンの留め外しの練習を行います。
- ・生徒の段階に合わせて、紐の長さを調節します。

※生徒の実態に合わせて、最初は大きめのボタンから始めてください。手元で練習するなど、段階を追って使用してください。



上記で紹介した教材を参考にする際は、児童生徒の実態や課題を踏まえた上でのご検討をお願いします。